

一般社団法人福岡市医師会
定例記者会見

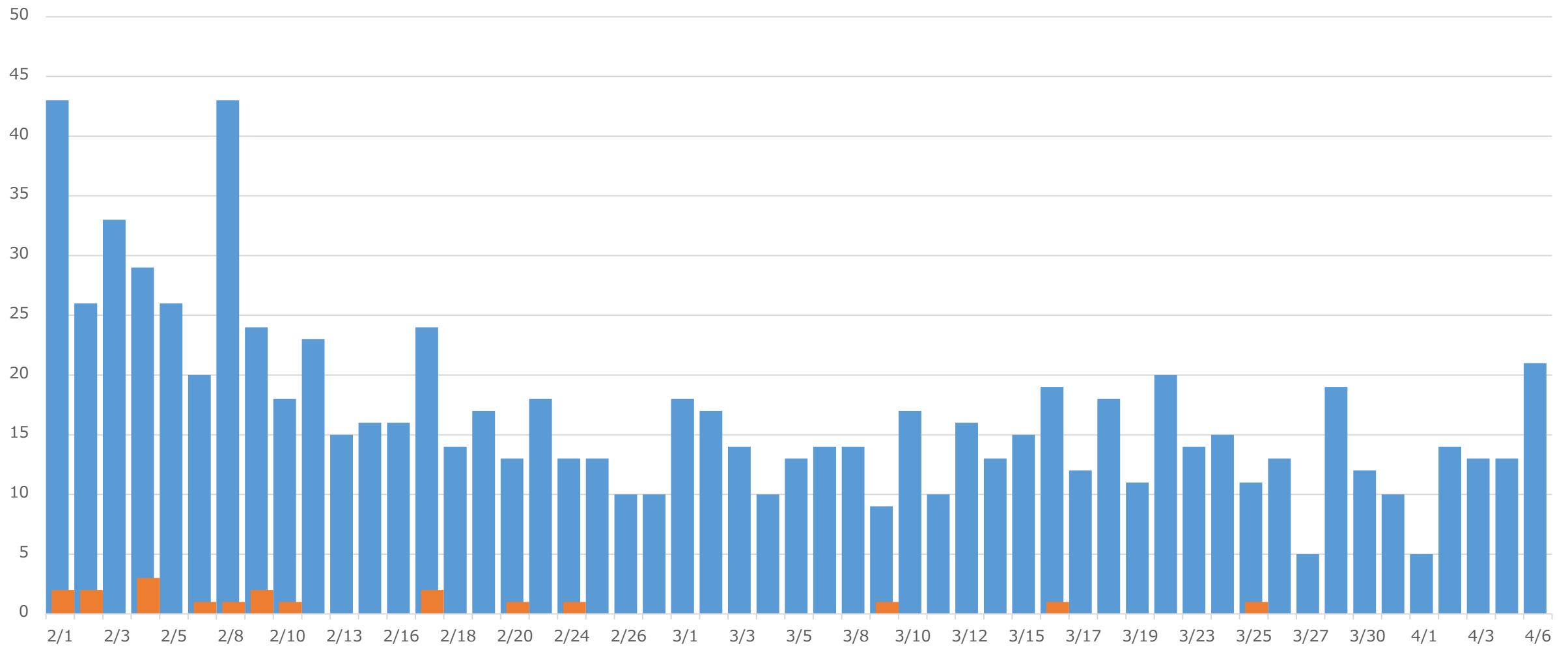
令和3年4月7日(水)13時30分

福岡市医師会 常任理事 中山 英樹

一般社団法人 **福岡市医師会**



1. 検体採取数と陽性数（福岡市医師会診療所） （令和3年2月～4月）



■ 検体採取数

■ 陽性数

※5月～現在迄累計陽性率 7.6%

10,612件

808件

2021/4/6 現在（累計）



一般社団法人 **福岡市医師会**

2. 福岡市における新型コロナワクチン接種体制

接種場所

- ① **身近な地域のクリニック（市内約700カ所）**
- ② **基幹的な病院（市内7区に各2～3カ所）**
- ③ **集団接種会場
（マリンメッセ福岡B館、各区地区体育館等）**
- ④ **高齢者施設等への出張接種**



3. 福岡市における新型コロナウイルスワクチン接種体制

接種
順位

①高齢者（約34万人）

②福岡市独自の優先接種者（約5万人）
（介護従業者、教職員、保育士、警察官）

③基礎疾患がある方など
（慢性の呼吸器の病気、腎臓病、心臓病等）

④その他の方



一般社団法人 福岡市医師会

4. 福岡市における新型コロナウイルスワクチン接種体制

項目	内容
接種期間	全ての接種希望者への接種を 5ヵ月で実施 (接種順位①と②については 2ヵ月で実施)
配送	「ワクチン配送センター」 を設置 各医療機関へ週2回、ワクチンを配送
サポート	・市民向けに 「ワクチン接種コールセンター」 を開設 ・医療機関向けに 「医療機関サポートセンター」 を開設
接種マニュアル	特にアナフィラキシーへの対応として 「救急搬送に繋げるまでの初期対応に関する手順の整理」 や 「受入病院および救急隊との連携体制整備」 に関する内容を現在作成中



5. 福岡市における新型コロナワクチン接種体制

<市民の接種の流れ>

- ・ 対象者に順次、接種券等を発送
(福岡市に住民票がある方)
- ・ 接種希望者はいずれかの方法で**事前予約**
 - ① 医療機関に電話等
 - ② 予約サイトでシステムを利用
 - ③ 福岡市設置のコールセンターに電話

※接種者の予約や接種回数等の情報は、福岡市作成の「予約システム」で一元的に管理
(医療機関も接種者の情報を入力)



6. 福岡市における新型コロナウイルスワクチン接種体制

<懸念事項>

副反応、アナフィラキシーを過度に恐れて市民の皆様が不安を感じ、接種をためらうことで、結果的に感染の拡大と集団免疫の獲得が難しくなります。

<今後のスケジュール>

- ・ 福岡市での本格的な開始時期は**5月連休明け見込み**
(国からのワクチンは4月5日の週に順次全国配送、福岡市では4月よりトライアルとして接種を開始)



7. 変異株への対応

＜変異株へのスクリーニング＞

- ・ 各自治体で全陽性患者数の5～10%分の検体を対象に変異株PCR検査を実施
(政府は40%程度に引き上げる方針)
- ・ 国立感染症研究所などでゲノム(全遺伝情報)解析し、確定させるなど手続きが煩雑

★変異株も従来株も感染予防対策は変わらない

